

不易流行

～和賀組社長からのメッセージ～

VOL.37 (2019.4.27)

平成31年度スローガン
みんなで目指す顧客感動経営
顧客満足(CS)と従業員満足(ES)の向上
～和賀組さんで良かったと言われよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄



平成31年度第57期が始まりました、4月から新しい仲間が6名加わり社内も雰囲気が一変したような気がいたします。今年度の特徴としては過去に無いほどの繰越工事を頂いているということです。土木部・建築部・鉄道工事部・地盤事業部そしてR+houseと全ての部門がスタートからフルスロットルで発進しております。今一度気を引き締め安全第一・無事故無災害で57期を駆け抜けて参りましょう。

ここで改めて今期の重点施策を数点ピックアップしたいと思います。①労働災害の根絶に向けた災害防止協議会の充実 ②生産性向上のための設備・システム投資の拡大による働き方改革の実現 ③外国人を含めた人材確保の為の取組 ④コアコンピタンス事業とR+事業の拡大 ⑤新人事評価制度による公平な人事評価

この中で特に皆さんにお願いしたいのは働き方改革への取組で休日出勤と残業時間の低減です。これは単に個人の問題ではなく、会社の体質・業界の体質が世の中から問われているのだと認識しなければなりません。高校生や大学生に選ばれる会社・業界になる為には必ずクリアしなければならない課題です。できない理由を並べることは誰にでもできます。「どうすればできるのか」と考える習慣を身に着け、「打つ手は無限」と心得て全員で業務の改善に取り組んで参りましょう。

入社式・経営方針発表会

3月30日、第57期入社式・経営方針発表会が、新本社に於いて初めて開催されました。空前の売り手市場の中、新卒3名、中途採用3名を確保でき、将来戦力となる日が楽しみです。



ハイスピード350 発表会



お披露目会がありました。従来のオーガ掘削して碎石を入れ替えるのではなく、所定の深度まで掘削したのち鋼管内部から碎石を吐出してパイルを形成するという、残土の出ない画期的工法でした。早期の導入を検討しております。

4月17日愛媛県松山市のハイスピードコーポレーションにおいて新工法の

JA こまち新広域集出荷所



湯沢市山田に建築中の集出荷所が竣工し、4月19日に竣工式並びに竣工祝賀会が開催されました。ナス、キュウリ、ねぎなどの農産物を予冷施設を使用することで、鮮度を保ったまま首都圏に出荷ができます。湯沢市・羽後町の農産物生産高の伸びが期待できます。

